

学 会 発 表

(国内学会)

日本薬学会第124年会

2004年3月29～31日

大阪市

- (1) IL-5産制抑制作用フロイソキノリンアルカロイドTMC-120の合成研究
久米村鉄平、町支臣成、林 可奈、湯川絢子、延廣順子、日比野俐
- (2) 生物活性を有する calothrixin A および B の合成研究
遠山茂雄、町支臣成、松本考司、岩崎容子、大森花枝、延廣順子、日比野俐
- (3) Ehrlich癌細胞からのLipoprotein Lipaseの分泌; Endothelin A Receptorの存在とPhospholipase C の役割
虻川内理恵、本屋敷敏雄、森田哲生
- (4) エンドセリン-3による癌細胞からのリポ蛋白質リパーゼの分泌に対するPhospholipase C の活性化
多田みずえ、虻川内理恵、本屋敷敏雄、森田哲生
- (5) 肝性リパーゼの分泌に関するPhospholipase C とLipoxygenase
田頭尚士、虻川内理恵、本屋敷敏雄、井上裕文、鶴田泰人、森田哲生
- (6) *Naja naja kaouthia* 毒中の α_1 -アドレナリン受容体結合物質
前園健作、本屋敷敏雄、Anthony T. Tu^{a)}、虻川内理恵、森田哲生
a) コロラド州立大
- (7) ダニ毒に含まれる新規血液凝固阻害物質
本屋敷敏雄、Anthony T. Tu^{a)}
a) コロラド州立大
- (8) 核内オーファンレセプターROR α の生体内機能—その発現制御と標的遺伝子の転写制御
松井隆司
- (9) 尿中N-ethylglycineの同定
松本真弥、井上裕文、福永桂子、井口東朗^{a)}、鶴田泰人
a) 国立九州がんセンター
- (10) 1 過性発現した野生型および変異型LGP85の細胞内分布
向田真希、道原明宏、赤崎健司、辻 宏
- (11) 5-Aminosalicylic acidのアセチル抱合反応に対するフラボノイド類の阻害効力
溝山優里、河村理加、高木久志、杉原成美、古野浩二
- (12) ¹³Cトレーサ法を用いた尿中代謝物の測定—テオフィリン代謝への応用—
柿原良枝、石崎由子、五郎丸毅、世良庄司^{a)}
a) システムヨシイ
- (13) LC/MSによるLidocaine尿中代謝物の同位体希釈分析
尾崎修治、柿原良枝、五郎丸毅、世良庄司^{a)}
a) システムヨシイ

- (14) キトサンコーティング錠の薬物放出性
福田絵美、富田久夫
- (15) 学内処方せん調剤実習の再構築Ⅰ
～「処方内容の体系化」と「グループディスカッションの導入」～
佐藤英治、大地麻子、渡邊宏美、小畑かおり、中村明弘、片山博和、江藤精二、
吉富博則
- (16) 学内処方せん調剤実習の再構築Ⅱ
～「実務実習への反映」と「実務実習後教育の実施」～
中村明弘、大地麻子、渡邊宏美、小畑かおり、佐藤英治、片山博和、江藤精二、
吉富博則
- (17) レボドパ含有製剤の配合変化(5)
長ヶ原琢磨、前田高志、伊藤祐介、伊藤文恵、庄司美幸、多治見綾、村上由利子、
大地麻子、佐藤英治、片山博和、吉富博則、渡辺智康^{a)}、安藤哲信^{a)}
a) 吉備高原ルミエール病院薬剤部
- (18) バルプロ酸とメロペネムの相互作用について (1)
米北浩人、前川直美、薬師神壮、吉富博則、片山博和、吉田久博^{a)}、神谷 晃^{b)}
a) 明治薬科大学 b) 山口大学医学部附属病院薬剤部
- (19) 抗てんかん薬投与患者における薬物の体内動態 ～フェニトインについて～
長谷理恵子^{a)}、西村康孝^{a)}、廣實清司^{b)}、神谷 晃^{b)}、片山博和、吉田久博^{a)}
a) 明治薬科大学 b) 山口大学医学部附属病院薬剤部
- (20) 抗てんかん薬投与患者における薬物の体内動態 ～バルプロ酸について～
西村康孝^{a)}、長谷理恵子^{a)}、廣實清司^{b)}、神谷 晃^{b)}、片山博和、吉田久博^{a)}
a) 明治薬科大学 b) 山口大学医学部附属病院薬剤部
- (21) 薬一薬連携の試みから実践へ
田村美穂^{a)}、村田恵子^{a)}、長崎信浩^{b)}、服部聖^{b)}、中村明弘、吉富博則
a) 新行橋病院薬剤部、b) 安佐市民病院薬剤部

第 77 回日本細菌学会総会

2004 年 4 月 1 日～3 日 大阪

- (1) 回帰熱ボレリア *Borrelia duttonii* Ly 株 recA 遺伝子の同定および発現。
田淵紀彦、岩切大輔、三谷春美、福長将仁

第 45 回日本神経学会総会

2004 年 5 月 11 日～14 日 東京都

- (1) 糖尿病性ニューロパチーの電気穿孔法での vegf 遺伝子導入による遺伝子治療の基礎的検討
村上龍文^{a)}、新井麻紀子、中村明弘、砂田芳秀^{a)}
a) 川崎医大神経内科

第 65 回 日本分析化学討論会

2004 年 5 月 15 日～16 日 那覇市・中頭郡西原町

- (1) 尿中 *N*-ethylglycine の高感度蛍光プレラベル HPLC 分析
松本真弥、井上裕文、福永桂子、宗村小夜香、井口東朗^{a)}、鶴田泰人
a) 国立九州がんセンター
- (2) 脳部位中のピペコリン酸の高感度蛍光プレラベル HPLC 分析 (その 2)
阪田安彦、井上裕文、福永桂子、徳毛孝至、西尾廣昭、鶴田泰人

第 19 回日本 Shock 学会総会

2004 年 5 月 22 日 京都市

- (1) 敗血症性ショックにおける血管拡張性メディエーター(テトラヒドロビオプテリンとアナンダマイド)の関与
橋口哲昭^{a)}、垣花泰之^{b)}、磯脇純和^{a)}、国吉 保^{a)}、田原正路^{a)}、上之蘭達也^{c)}、
上村裕一^{a)}、五郎丸毅、中澤博江^{d)}
a) 鹿児島大学侵襲制御学 b) 鹿児島大学集中治療部 c) 今林整形外科病院
d) 東海大生理学

第 12 回ダニと疾患のインターフェイスに関するセミナー

2004 年 6 月 25 日～27 日 屋久島

- (1) フトゲツツガムシ (*Leptotrombidium pallidum*) ミトコンドリア遺伝子構成-ダニ類との比較
三谷春美、福長将仁

第 10 回遺伝子治療学会

2004 年 8 月 5 日～6 日 東京都

- (1) Improvement of diabetic neuropathy in mice by electroporation using VEGF164 plasmid
村上龍文^{a)}、新井麻紀子、中村明弘、砂田芳秀^{a)}
a) 川崎医大神経内科

第 21 回和漢医薬学会

2004 年 8 月 21 日～22 日 富山市

- (1) グリチルリチン代謝に影響を及ぼす因子の解析
徳山ことみ、竹村尚子、伊藤梨江、梅野雅道、岡田志穂、木下美佳、藤高浩輝、
岡村信幸

第34回中国・四国大学保健管理研究集会

2004年8月25日～27日 香川県高松市

(1) 大学生の喫煙の実態とその環境について

石井邦恵^{a)}、杉原成美、鶴崎健一^{b)}

福山大学薬学部、a) 福山大学保健管理室、b) 福山大学人間文化学部

日本分析化学会 第53年会

2004年9月1日～3日 習志野市

(1) 脳内テトラヒドロキシイソキノリン類の高感度蛍光プレラベルHPLC分析

井上裕文、松原大祐、宗村小夜香、鶴田泰人

第63回日本癌学会学術総会

2004年9月29日～10月1日 福岡市

(1) Endothelin-1による癌細胞からのLipoprotein Lipaseの分泌に関わるProtein Kinase A及びC活性の上昇

蟻川内理恵、森田哲生

第37回日本薬剤師会学術大会

2004年10月10日、11日 青森市

(1) 福山大学薬学部における保険薬局実習への取り組み

舟田有里、片山博和、吉富博則、村上信行^{a)}、田口勝英^{a)}

a) 福山市薬剤師会

第77回日本生化学会大会

2004年10月13日～16日 横浜市

(1) エンドセリン-1によるエールリッヒ癌細胞からのリポ蛋白質リパーゼの分泌に対するプロテインキナーゼの関与

蟻川内理恵、森田哲生

(2) Endothelin-3による癌細胞からのリポ蛋白質リパーゼの分泌に対するアラキドン酸代謝系の関与

多田みずえ、蟻川内理恵、本屋敷敏雄、森田哲生

(3) Heparinによるラット肝培養細胞からの肝性リパーゼの分泌：ロイコトリエンB₄準位の上昇に対するプロテインキナーゼAの役割

田頭尚士、蟻川内理恵、本屋敷敏雄、森田哲生

第57回日本細菌学会中国・四国支部総会

2004年10月14日～15日 広島

(1) 抗生物質の抗菌力におよぼす漢方製剤の影響について

保井雅史、福長将仁

(2) 回帰熱ボレリア表層蛋白抗原のエピトープ解析

友田幸一郎、田淵紀彦、福長将仁

第14回日本医療薬学会年会

2004年10月16日～17日 千葉市

(1) 病態と副作用を考慮した医薬品の適正使用～チーム医療の中での薬剤師を目指して～

松原大祐、前田頼伸^{a)}、大和浩之^{a)}、竹田克明^{a)}、桐林芳江^{a)}、江藤精二、佐藤英治、
中村明弘、吉富博則

a) 中国労災病院薬剤部

(2) 薬効評価表の考案と薬効モニタリングへの応用～パーキンソン病患者における薬物治療効果の評価

藤田ちひろ^{a)}、勝村登美子^{a)}、阿部真寿美^{a)}、曾根千恵子^{a)}、内田昌宏^{a)}、吉富博則、
中村明弘、江藤精二、佐藤英治

a) 川崎医大附属病院薬剤部

第20回反応と合成の進歩シンポジウム

2004年10月19～20日 札幌市

(1) 生物活性を有するフロイソキノリン系アルカロイドTMC-120A、BおよびCの合成研究

久米村鉄平、町支臣成、湯川絢子、広瀬 文、延廣順子、日比野俐

フォーラム2004：衛生化学・環境トキシコロジー

2004年10月25日、26日 千葉県・幕張

(1) Caco-2細胞におけるトランスポーターの発現に及ぼすベンゾ[a]ピレンの影響

戸山久美子、杉原成美、古野浩二

第32回薬物活性シンポジウム

2004年11月1日～2日 大阪市

(1) 海馬神経細胞における磁場暴露に伴う神経活動制御機構の解析

平居貴生、谷浦秀夫^{a)}、西尾廣昭、米田幸雄^{a)}

a) 金沢大学・院・自然科学

第43回日本薬学会・日本病院薬剤師会中国四国支部学術大会

2004年11月6～7日 松江市

(1) 生物活性を有する calothrixin A および B の合成研究

遠山茂雄、町支臣成、松本考司、池方康一郎、延廣順子、日比野俐

(2) Microwave 照射下電子環状反応によるイソキノリン合成について

久米村鉄平、町支臣成、湯川絢子、広瀬 文、延廣順子、日比野俐

(3) マウス乳癌 FM3A 細胞におけるアルギニンの添加によるリポ蛋白質リパーゼの分泌促進

森永幸恵、螻川内理恵、本屋敷敏雄、森田哲生

- (4) 尿中ビスフェノール A の高感度蛍光プレラベル HPLC 分析に関する基礎的検討
尾崎実左、井上裕文、宗村小夜香、太田雅也^{a)}、松浦史登^{a)}、鶴田泰人
a) 福山大学生命工学部
- (5) EYFP を導入したリソソーム膜タンパク質の細胞内分布
児玉優貴、向田真希、道原明宏、赤崎健司、辻 宏
- (6) フラボノイド類による 5-アミノサリチル酸のアセチル抱合阻害機序
高木久志、溝山優里、杉原成美、古野浩二
- (7) フラボノイド類による 5-アミノサリチル酸のアセチル抱合阻害と他の第二相反応阻害との相関
大谷恵美、杉原成美、古野浩二
- (8) 高分子を利用した抗癌剤の腫瘍集積化
—多糖類高分子-ドキシソルビシン結合体の合成と評価—
柿木充史、池田由香、田中哲郎、金尾義治
- (9) 中性多糖類の肝癌細胞における取込み
安保康男、濱野真弥、田中哲郎、金尾義治
- (10) ガチフロキサシンの血糖値に及ぼす影響—rat in vivo モデルを用いた検討
田代美佳、小田博之、佐々木志帆、中野瞳、村上由利子、佐藤英治、吉富博則
- (11) PEG-IFN α 2a による C 型肝炎治療例への関与
熊谷岳文、芦田マサ子^{a)}、横田武治^{a)}、福島豊樹^{a)}、江藤精二、佐藤英治、中村明弘、吉富博則
a) 公立みつぎ総合病院薬剤部
- (12) SLE (全身性エリテマトーデス) における治療計画への関与
河合亜美、渡辺美和^{a)}、米澤うたえ^{a)}、友田泰樹^{a)}、山西裕司^{b)}、佐藤英治、江藤精二、中村明弘、吉富博則
a) 広島市民病院薬剤部、b) 広島市民病院リウマチ科
- (13) ストレプトゾトシン誘発糖尿病性神経障害の発症機構における脊髄下行性ノルアドレナリン神経系の役割について
新川真理、藤田ちひろ、中村明弘
- (14) ストレプトゾトシン誘発糖尿病性神経障害に対する vegf 遺伝子導入の効果について
新井麻紀子、村上龍文^{a)}、砂田芳秀^{a)}、中村明弘
a) 川崎医大神経内科
- (15) NST 設立に向けて～栄養アセスメントソフトの作成～
山崎貴司^{a)}、光永妙恵子^{a)}、林麿里^{a)}、柏原美香^{a)}、清野聡^{a)}、中谷和奈^{a)}、増尾真由美^{a)}、田坂敦子^{a)}、吉富博則、中村明弘
a) 因島総合病院薬剤部

第 27 回日本分子生物学会

2004 年 12 月 10 日～13 日 神戸市

- (1) 初期応答遺伝子 EGR1 による核内オーファンレセプター ROR α の転写制御
吉本志高、三木尚樹、松井隆司

(国際学会)

XVIIIth International Symposium on Medicinal Chemistry

2004 年 8 月 15 ～ 19 日 コペンハーゲン (デンマーク)

- (1) Anti-angiogenic activity of 9 α -fluoromedroxyprogesterone acetate (FMPPA) and its effects on the rat mammary carcinoma and the laser-induced choroidal neovascularization in rats
Taketo Yamaji^{a)}, Masayuki Uchida^{a)}, Hiroshi Tsuboi^{a)}, Natsuko Murata^{a)},
Hirohito Suzuki^{a)}, Masaji Yamada^{a)}, Tsutomu Oikawa^{b)}, Nobuhiro Junko,
Tominari Choshi, Satoshi Hibino
a)Meiji Dairies Corporation, b) Kanagawa University of Human Services

International Symposium on Strategies for Research and Control of Tick and Tick-borne Diseases,

2-5 August 2004

Obihiro, Hokkaido (Japan)

- (1) Mitochondrial gene arrangements of Acari and their phylogenetic utility.
Shao Renfu, Steave C. Barker^{a)}, Harumi Mitani and Masahito Fukunaga.
a)Department of Microbiology and Parasitology, The University of Queensland, Australia

The Phylogeny of the Insects, XXII International Congress of Entomology,

5-21 August 2004

Brisbane (Australia)

- (1) Novel organization of the mitochondrial genome of a chigger mite: implications on Acari phylogeny and mtDNA recombination.
Shao Renfu, Harumi Mitani, Steave C. Barker^{a)}, Mamoru Takahashi^{b)},
and Masahito Fukunaga.
a)Department of Microbiology and Parasitology, The University of Queensland,
b)Kawagoe Senior High School